

NTi
AUDIO

Exel Line

デジタル・オーディオシステム

Digilyzer

Digirator



DR2 DIGIRATOR

デジタル・オーディオジェネレータ



192 kHz / 24 Bit対応

AES3、S/PDIF、TOSLINK、ADAT

Sync入力 (AES3、ワードクロック、ビデオ)

ドルビーデジタル、E、PL II、DTS対応

チャンネル・トランスペアレンシチェック

チャンネルディレイ測定



Digitator DR2は、リファレンスグレードのデジタル・オーディオジェネレータです。トランスフォーマー・バランスAES3、S/PDIF、ADATに対応しています。さらに、プロフェッショナル・ドルビーデジタル、ドルビーE、DTSのインストレーションに必要な調整、検査用サラウンド・サウンドテストシーケンスを出力できます。内蔵の低ジッタ・クロックジェネレータは、AES3、DARS、ワードクロック、ビデオ信号に同期させることができます。測定機能として、チャンネル・トランスペアレンシチェック、チャンネル・プロパゲーションディレイ、サンプリング周波数測定をサポートしています。

サイン波、ノイズ、ポラリティ

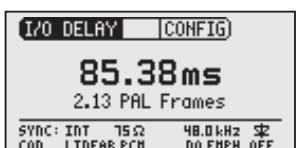
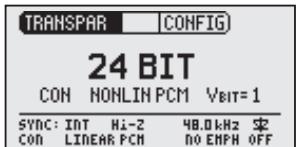
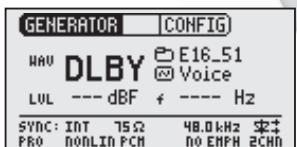
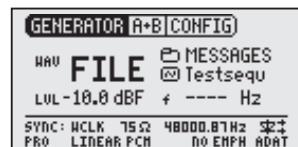
プロフェッショナルオーディオ機器のメンテナンス、修理、キャリブレーションで使用する広範囲のデジタルオーディオテスト信号を出力します。さらにユーザー専用のテスト信号を、非圧縮のWAVファイルとしてDR2メモリにストアできます。

マルチフォーマットSync入力

DR2は、AES3、DARS、ワードクロック、ビデオ・ブラックバースト(PAL、NTSC)に対応しています。Sync入力インピーダンスは、75Ω、110Ω、High Zの中から選択できます。

チャンネルステータス・モニター

チャンネルステータス情報は、プロフェッショナルかコンシューマフォーマットで出力されます。主要なパラメータはマニュアルで操作できます。入力しているチャンネルステータスデータ表示もサポートされています。



ドルビーデジタル、ドルビーE、DTS

DR2のWAVファイルプレーヤーは、マルチチャンネル・ビットストリームを再生できます。サラウンドサウンド機器とインストレーションの最適化や検証用として、5.1テストシーケンスセットが本体フラッシュディスクにストアされています。

チャンネル・トランスペアレンシ

DR2は、ドルビーデジタル、ドルビーE、またはDTSビットストリームがパスした場合、伝送チャンネルがノンリニアPCM信号としてトランスペアレントしたかどうかをテストします。このテストは、どのようなデジタルオーディオ録音機器にも適しています。

チャンネルディレイ測定

DR2のデジタルオーディオ出力とXLR Sync入力(AES3信号)間のプロパゲーションディレイが測定できます。測定結果は、秒かビデオフレームで表示されます。

DR2テクニカルデータ

Digirator DR2 コネクター&フォーマット

フレーム	コンシューマ/プロフェッショナル、最大24bit
出力	XLR, RCA: 32, 44.1, 48, 88.2, 96, 176.4, 192 kHz
サンプリング周波数	Optical: 最大96 kHz ADAT: 最大48 kHz
出力	<ul style="list-style-type: none"> AES3 (110 Ω) XLR S/PDIF (75 Ω) RCA TOSLINK: ステレオとADAT AES3id (75Ω) オプションのアダプタ使用
入力	XLR Sync 入力: <ul style="list-style-type: none"> AES3, DARS ビデオ (NTSC, PAL) ワードクロック (付属のBNC/XLRアダプタ使用)
リニアPCM WAVフォーム	サイン、ポラリティテスト信号、ディレイテスト信号 ピンクノイズ(クレストファクター = 4.42)、 ホワイトノイズ(クレストファクター = 3.47) WAVファイル再生
マルチチャンネル	マルチチャンネル・データストリームのライブラリを以下のフォーマットで供給 <ul style="list-style-type: none"> ドルビーデジタル ドルビーエ ドルビープロロジックII
WAVファイルフォーマット	サンプリング周波数: 48 kHz 解像度: 16, 20, 24 Bit, モノ+ステレオ
周波数設定	レンジ: 10 Hz - 20 kHz 増加単位: 1 枠ステップ 精度: 0.001%
ステップスイープ ファンクション	周波数レンジ: 自由に選択可, 10 Hz - 20 kHz 増加単位: 1/1, 1/3, 1/6, 1/12オクターブ スイープスピード: 0.5 - 5秒 選択可
連続スイープ (チャーブ) ファンクション	周波数レンジ: 自由に選択可, 20 Hz - 20 kHz 増加単位: リニア/対数 チャーブスピード: 1.0 - 99秒/サイクル
レベル単位	dBFS, %
出力レベルレンジ	-100 ~ 0.00 dBFS
THD+N	サイン波出力: -138 dB (22 Hz - 22 kHz, アベレージ、@ 1 kHz typ.)
USB機能	<ul style="list-style-type: none"> ファームウェアアップデート マスストレージデバイス
フラッシュメモリ	512 MByte WAVファイル、コンフィギュレーションのストア用
ディスプレイ	グラフィカル、バックライト付
オートパワーオフ	10, 30, 60分またはOFF
バッテリー	3 x 単三型アルカリ乾電池またはリチャージャブルバッテリー 動作時間: 10 h
動作温度	0° ~ 45° C
動作湿度	< 90%RH 凝結不可
外形寸法 (LxWxH)	152 x 81 x 43 mm (ショック保護ジャケット含む)
重量	310 g 電池含む



オーダーインフォメーション

Digirator DR2

NTi Audio # 600 000 320

付属品: ショック保護ジャケット、BNC-XLRアダプタ(ワードクロック入力用)、ドルビー&DTSビットストリーム、ハンドストラップ、USBケーブル、ユーザーマニュアル

DL1 DIGILYZER

デジタル・オーディオアナライザ



デジタルオーディオモニター

チャンネルステータス解析

インターフェースキャリア測定

デュアルドメインファンクション

96 kHz/24 Bit対応

AES3、S/PDIF、TOSLINK、ADAT



Digilyzer DL1は、多才な機能と使いやすさを両立したパワフルなデジタル・オーディオアナライザです。コンパクトなDL1は、デジタルオーディオ・インターフェースの素早く簡単なテスト、トラブルシューティングを可能とします。ほとんど全てのデジタルオーディオ・フォーマットに対応し、最大96kHzのサンプリング周波数をサポートします。さらにインテグリティチェック、インテグレーテッドスピーカー、イベント&データログ、オーディオレンズ機能は、分かり難いデジタルオーディオのデバッグを容易にします。

測定ファンクション、入力フォーマット、入力チャンネルをプルダウンメニューで簡単に選択できます。



“クイックステータス”は、受信した最も重要なチャンネルステータス情報を表示します。

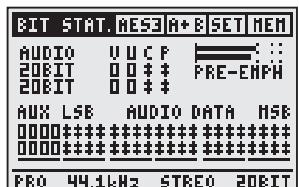
インターフェースキャリア測定:
検出できない不正確なサンプリレート、劣化したキャリアアレイ、データ不良を素早く発見できます。

PPMは、どのような信号が入力されているか表示します。
測定結果:この例では、チャンネルAとBのピークレベルを表示しています。



チャンネルステータス

最新の規格に準拠した、全てのチャンネルステータス情報をテキストフォーマットで分かり易く表示します。インターフェースキャリア周波数とレベルは、ほとんどのスクリーンで表示されます。



ビットスタティスティクス

オーディオ解像度測定、スタッカしたビットの発見、アクティブなユーザービットのモニターは、ビットスタティスティクス・ファンクションの典型的なアプリケーションです。ベーシックなチャンネルステータス情報はディスプレイのボトムラインで確認できます。



イベントロガー

時々発生する不良は、発見することが非常に困難です。イベントロガーは、入力信号(キャリア、チャンネルステータス、オーディオ関連)各々の変化を記録し、長時間のチェックと問題の発生を明確にします。

デジタルオーディオ・インターフェースと信号の解析、デバッグには、全く異なる測定パラメータが同時に必要です。

- インターフェースキャリアに関するパラメータ
例) レベル、サンプリング周波数
- チャンネルステータスに関するパラメータ
例) プロフェッショナル/コンシューマーモード
- オーディオに関するパラメータ
例) 音声、レベル

Digilyzerは全ての重要なパラメータを一目で確認でき、インテグリティチェック機能により発生したプロトコルの不一致を検出します。

Digilyzer DL1テクニカルデータ

インテグリティチェック

不正確なチャンネルステータス情報が受信された場合、その機器の動作は信頼できません。インテグリティチェックは、測定されたパラメータを表示されたステータスと比較し、不一致が発見された場合に警告します。

オーディオモニター

あらゆる測定機能の中で、ビルドインコンバータ&スピーカーはDL1の最も重要なツールの一つです。ハイクオリティなヘッドホン出力、オートマチック・ゲインコントロール、アナログ信号入力モニター機能を装備しています。

スコープ

オートトリガ、オートレンジスコープは、オーディオ入力信号を時間領域で詳しく見ることを可能にします。DCオフセットやポラリティの問題を可視化させ、サンプリング特性の把握にも役立ちます。

THD+N、レベル、周波数

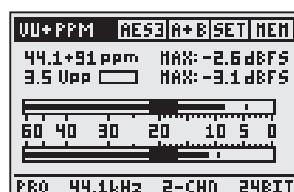
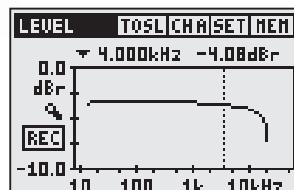
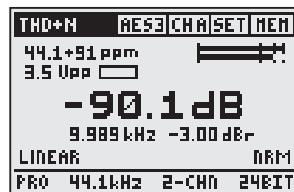
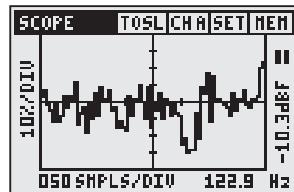
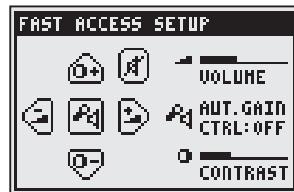
DL1は、ピークレベル測定と共にTHD+Nとハイパスフィルタを含むRMSレベル測定技術を装備し、ADコンバータのようなデュアルドメイン機器のデバッグを容易にします。

周波数スイープ

DL1は、どのようなステップ幅のスイープシーケンスにも自動的にトリガし、周波数レスポンスを記録します。どのようなステップスイープでもシグナルソースとして使用できます。キャプチャーの後、全てのスイーピーデータが入手できます。

VU + PPM

数値によるマックスホールドとオーバインジケーターを備えたVU+PPMメータ(vu = volume unit)は、レベルの問題やクリッピングを監視するのに役立ちます。最大で毎秒40スクリーンをアップデートするリファレンスグレードの性能を備えています。



フレーム

コンシューマ/プロフェッショナル、最大24bit
サンプリング周波数 $f_s = 32\text{-}96\text{ kHz}$
インターリープ96kHzモード(シングルチャンネル・ダブルフリーケンシーモード)

測定ファンクション

信号 レベル-FS、レベル-RMS、オーバーロード検出、スコープ、信号周波数、周波数スイープ、VU+PPM、THD+N
インターフェースキャリア サンプリング周波数(精度: $\pm 2.5\text{ ppm}$)、レベル
フレーム チャンネルステータスAES3 (ed. 2003)/IEC 60958-3、ビットスタイルディクス、コンシスティンシチェック

イベントロガー

オーディオ、キャリア、フレームに関するイベントの記録

入力コネクター

AES3 (110Ω) XLR, S/PDIF (RCA)
TOSLINK, ADAT, AES3id (75Ω) BNC (オプションのアダプタ使用)
ファンタム電源耐性

モニター

ビルドインスピーカー、ヘッドホンコネクター

ディスプレイ

グラフィカル、バックライト付

バッテリー

3x単三型アルカリ乾電池、動作時間: 8 h
外部 DC電源 7.5 VDC

外形寸法 (LxWxH)

163 x 86 x 42 mm

重量

300 g 電池含む

動作温度

0° ~45° C

Minilink

Digilyzer DL1用USBインターフェース

Minilink USBインターフェースは、Digilyzer DL1にPC接続機能を追加し、新しい測定ツールにグレードアップできます。

Minilinkは、Minilink PCソフトウェアによりアナライザのドキュメンテーション、データ収録機能をサポートします。付属のMini USBケーブルをPCへ接続することにより、コミュニケーションとPCからの電源供給が可能です。アナライザ本体にはメモリ機能が追加され、データとビットマップをストアできます。さらにMinilinkは多くの測定ファンクションのオンライン・データログをサポートします。MinilinkソフトウェアはWindows専用です。

オーダーインフォメーション

Digilyzer DL1

NTi Audio # 600 000 200

Digilyzer DL1 MiniLINK USB PCインターフェース付

NTi Audio # 600 000 230

Digirator DR2用アクセサリ



AC電源アダプタ
DR2用
(写真はヨーロッパ仕様)
NTi Audio # 600 000 301



MR2/DR2ポーチ
ベルトポーチ
NTi Audio # 600 000 302



システムケース
DL1、DR2とアクセサリ
NTi Audio # 600 000 020



校正証明書
Digirator DR2
NTi Audio # 600 000 323

Digilyzer DL1用 アクセサリ



MiniLINK ML1/DL1PCインターフェース、ソフトウェア
NTi Audio # 600 000 033



AC電源アダプタ
DL1用
(写真はヨーロッパ仕様)
NTi Audio # 600 000 210



DL1ポーチ
ベルトポーチ
NTi Audio # 600 000 012



システムケース
DL1、DR2とアクセサリ
NTi Audio # 600 000 020



校正証明書
Digilyzer DL1
NTi Audio # 600 000 016



NTi Audio AG
Im alten Riet 102
9494 Schaan
Liechtenstein, Europe
Phone +423 / 239 60 60
Fax +423 / 239 60 89
info@nti-audio.com

www.nti-audio.com

エヌティー・アイ・ジャパン株式会社
〒130-0026
東京都墨田区両国1-8-4
両国坂本ビル
電話 03-3634-6110
Fax 03-3634-6160
japan@nti-audio.com

Digilyzer, Digirator, MiniLINK, MiniSPL, Minilyzer,
Acoustilyzer は NTi Audio の商標です。
記載の情報は予告なしに変更されることがあります。